

## 感染症の流行状況について

### 1. 百日咳

資料 3

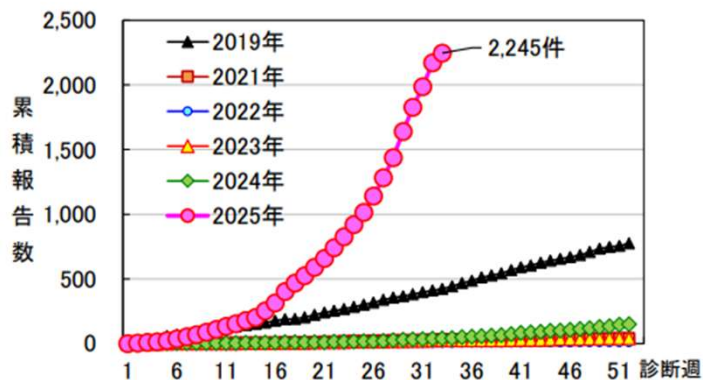


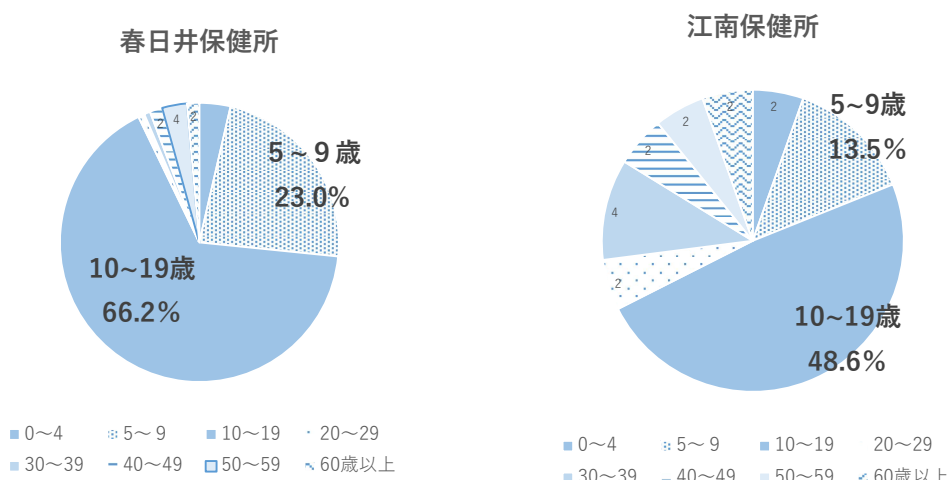
図 3 百日咳の累積報告数  
(愛知県、診断週集計、\*2025年8月20日現在)

2025年33週までの累積報告数(診断週集計、8月20日現在)は **2,245件**  
2024年総報告数は **150件**

参考：愛知県衛生研究所「愛知県感染症情報第33週」

1

## 百日咳の年齢別発生状況 (R7.4.1~R7.7.31)

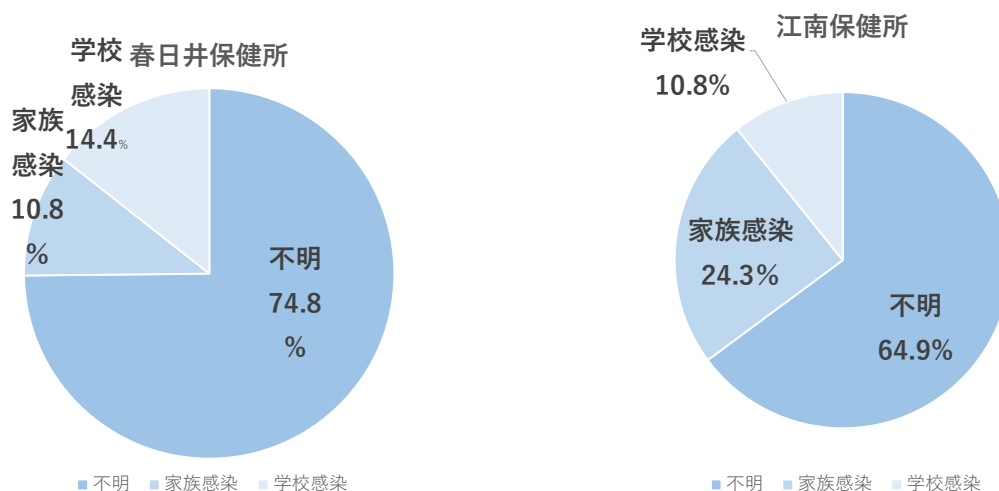


年齢は、10~19歳が最も多く、春日井保健所管内で**66.2%**、江南保健所管内は**48.6%**

2

2

## 百日咳の感染経路 (R7.4.1~R7.7.31)



- 感染経路は、春日井保健所は**学校感染が14.4%、家族感染10.8%**を占める。
- 江南保健所は、**学校感染が10.8%、家族感染24.3%**を占める。

3

3

## 2. ダニ媒介感染症

### 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)の発生状況

- SFTSは、主にSFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染
- 愛知県では、今年に入り、7月23日までにSFTSの患者が**7名**発生

	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年 ※7/24時点
<b>全 国</b>	<b>78</b>	<b>110</b>	<b>118</b>	<b>134</b>	<b>120</b>	<b>110</b>
<b>愛知県</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>1</b>	<b>2</b>	<b>7</b>

愛知県では、SFTSの患者発生を受け、**7月24日付けに記者発表**を行い注意喚起を行っている

参考：愛知県感染症対策課「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)に 注意しましょう！！」

4

4

## 重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)の愛知県内の発生状況

	発生日	年代	性別	居住地	症状等	感染が疑われる行動歴
(1)	5月12日	70代	男	瀬戸保健所管内	発熱、血小板減少	登山
(2)	6月3日	50代	女	豊田市保健所管内	発熱、食欲不振	除草作業
(3)	6月24日	90代	男	豊田市保健所管内	発熱、筋肉痛、食欲不振、倦怠感等	不明
(4)	7月23日	90代	女	半田保健所管内	発熱	農作業
(5)	7月23日	60代	男	豊田市保健所管内	発熱、頭痛、倦怠感等	農作業 除草作業
(6)	7月23日	70代	男	豊田市保健所管内	発熱、倦怠感、関節痛等	農作業 除草作業
(7)	7月23日	80代	男	豊田市保健所管内	発熱、倦怠感等	農作業

夏季には農作業やレジャー等でマダニが生息する草むらや藪に入る場面が多くなるので、**肌を露出しない服装にしたり、虫よけ剤を使用**するなどマダニに咬まれないよう注意が必要

参考：愛知県感染症対策課「重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)に 注意しましょう！！」<sup>5</sup>

5

## 3. 麻しん

### 愛知県の麻しん発生状況について

年	予防接種歴			総計
	有	無	不明	
2015年	0	0	0	0
2016年	2	2	1	5
2017年	1	0	0	1
2018年	18	10	9	37
2019年	12	18	12	42
2020年	1	0	0	1
2021年	2	0	0	2
2022年	0	0	0	0
2023年	2	0	0	2
2024年	0	2	0	2
2025年 ※8/22時点	3	5	2	10

#### 2025年の発生状況

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	合計
0	1	3	3	3	0	0		10

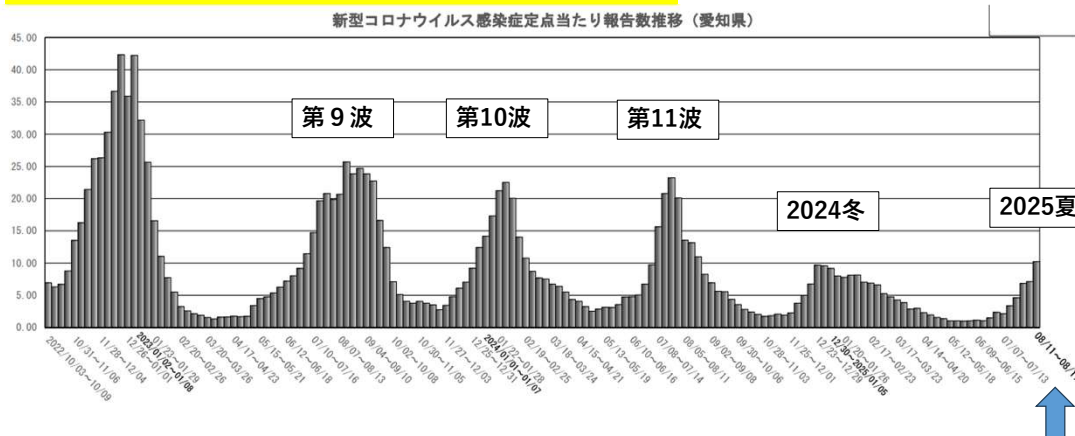
#### 2025年発生患者の所在地

- ・名古屋市 4人
- ・岡崎市 2人
- ・あま市 1人
- ・犬山市 1人
- ・半田市 1人
- ・東郷町 1人

参考：愛知県衛生研究所「愛知県麻しん・風しん患者発生報告状況」<sup>6</sup>

6

## 4. 新型コロナウイルス感染症



2025年第33週（8月11日(月曜日)から8月17日(日曜日)まで）  
患者総数は 1,671人、 定点医療機関あたりでは **10.25**

参考：愛知県感染症対策課「愛知県新型コロナウイルス感染症対策サイト」